

令和6年度 全国学力・学習状況調査の結果について

敦賀市立黒河小学校

小学6年生を対象に実施された「全国学力・学習状況調査」の結果とその分析から見てきた本校児童の特徴と課題についてお知らせいたします。

～各教科の概要～

今年度は4月18日に実施

国語・算数ともに、まだまだ伸びしろを感じる結果となっています。基礎・基本を確実に積み上げると同時に、意見や考えの根拠について話し合いながら疑問を解決し、分かったことを文章でまとめるなどの活動をていねいに行い、思考力・判断力・表現力を育てていきます。

- ・国語・・・「話すこと、聞くこと」において、話し言葉と書き言葉の違いや、伝えたいことを明確にすること、自分の考えが伝わるように表現を工夫することに課題があります。「読むこと」においては、描写を基にとらえるなど、表現の仕方に着目して読むことに課題があります。伝え合いや読み取りの学習の進め方を改善していきます。
- ・算数・・・計算の性質を活用して、計算や答えの求め方を式や言葉を用いて記述する設問や、速さの問題、二次元表やグラフを読み取る設問で課題があります。新しい内容を学ぶ際には、既習事項との関連やその復習も踏まえ、なぜそうなるのかを算数用語を使って説明するなど、学びを深めていけるよう取り組んでいきます。

国語

【正答率の高かった設問】

☆目的や意図に応じて、日常生活の中から話題を決め、伝え合う内容を検討することができるかをみる問題

→学校の取り組みを紹介する内容を「和田さんのメモ」にどのように整理したのかについて説明したものとして、適切なものを選ぶ問題です。これまで国語に限らず、他教科でも、シンキングツール等に集めた情報を分類したり関係づけたりして、自分の考えを持ち、次に意見を伝え合うような活動を繰り返して指導してきた成果と考えられます。

【対策】

☆文学作品では、登場人物の相互関係や心情などについて、行動や会話、様子などを通してとらえることが大切です。表現の工夫に着目し、複数の描写を結びつけながら読むことや、自分の考えを伝え合う活動を取り入れていきます。

【課題がみられた設問】

☆登場人物の相互関係や心情などについて、描写を基にとらえることができるかどうかをみる問題

③ 一：原さんは、**【物語】**の①の他にも、オニグモじいさんが迷った女の子のように話すか迷っているとどこかあると考えました。オニグモじいさんがどのようにか迷っていき、考えられるように話すとして最も適切なものを、次の1から4までのの中から一つを選んで、その番号を書きましよう。

4 3 2 1
【物語】の **【物語】**の **【物語】**の **【物語】**の
 エ ウ イ ア
 ……3が正答

算数

【正答率の高かった設問】

☆円柱の展開図について、側面の長方形の横の長さが適切なものを選ぶ問題

→直径の長さ、円周の長さ、円周率の関係について理解しているかどうかをみる問題です。授業で具体的な操作をしたり、タブレットの作図機能を使ってイメージを持たせたりしつつ、算数用語を用いて理由を説明する活動に取り組んだ成果です。

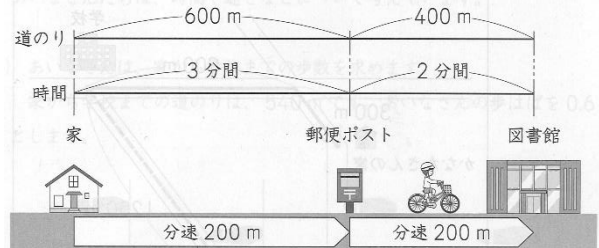
【対策】

☆家から図書館までの速さを求める場合には、問題の場面から、家から図書館までの道のりと時間を読み取り、それらを基にして速さを求めることが必要です。授業で本設問のような速さを求める場合には、日常の具体的な場面に対応させながら、道のりはどれだけか、時間はどれだけかかったのかなど、説明する活動をていねいに行い、速さなど単位量当たりの大きさについて理解できるようにしていきます。

【課題がみられた設問】

☆速さの意味について理解しているかをみる問題

4 (4) たけるさんは自転車で、家から郵便ポストの前を通過して図書館まで行きました。家から図書館まで、5分間かかりました。



家から郵便ポストまでは、道のりは600mで3分間かかり、速さは分速200mでした。郵便ポストから図書館までは、道のりは400mで、2分間かかり、速さは分速200mでした。家から図書館までの自転車の速さは、分速何mですか。答えを書きましよう。 ……分速200mが正答

質問紙の結果から～概要～

- ・規則正しい生活を心がけている児童が多く、学級での話し合いを生かして努力できる児童が多いです。
- ・ICT 機器を活用することで、楽しく協力しながら学習に取り組める児童が多く、大変よい傾向です。

基本的な生活習慣が大切！

毎日、同じくらいの時刻に起きていますか。



起床時刻や就寝時刻が決まっており、規則正しい生活を心がけていることが分かります。基本的な生活習慣を身につけることは、健康的で自立した生活の基礎となります。

考えを共有できる！

5年生までの学習の中で PC・タブレットなどの ICT 機器を活用することについて、次のことはあなたにどれくらい当てはまりますか。友達と考えを共有したり比べたりしやすくなる。



ICT (タブレット端末) の活用などで、考えを共有したり比べたりする学習がしやすくなりました。それを多くのより児童が経験し、実感しています。

話し合いを生かして努力できる！

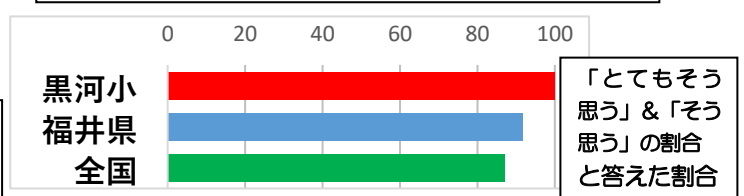
学級活動における学級での話し合いを生かして、今、自分がすべきことを決めて取り組んでいますか。



学級や学校をより良くするために話し合い、それを生かして努力していることが分かります。学校のリーダーとして、多少の困難があってもくじけず努力し続け、自らの可能性を発揮してほしいです。

協力して学習できる！

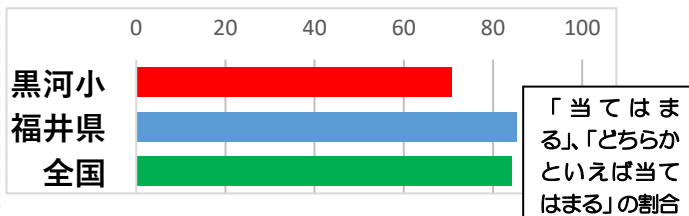
5年生までの学習の中で PC・タブレットなどの ICT 機器を活用することについて、次のことはあなたにどれくらい当てはまりますか。友達と協力しながら学習を進めることができる。



ICT 機器の活用による学び合いで、協力して学習を進めることができ、学びの広がりや深まりを実感しています。今後も ICT を活用した授業を工夫し、児童と共に授業を創っていきます。

【課題】自分にはよいところがある？

自分には、よいところがあると思いますか。

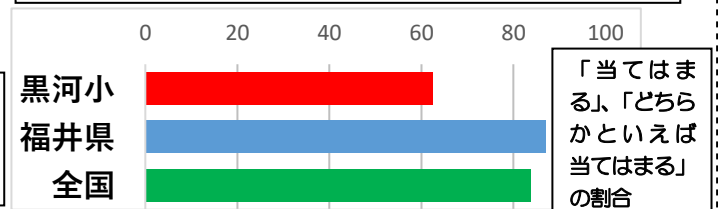


「自分にはよいところがある」が平均よりかなり低いことが分かりました。自己肯定感が高まるような取組や、学校や家庭でどんな気持ちでいるかなどについて、子どもたちの声を丁寧に聞く時間を取り入れていきます。全児童を対象とした2回目の教育相談週間を、2学期にも実施します。

また、学んだことをほかの学習に生かしていないのは、学習が受け身になっていて、学ぶことそのものを楽しめていない傾向にあると思われます。あるいは、ほかの学習で役立っているのに気づいていないことも考えられます。見出しの文でもお伝えしたように、新しい学びが、既習事項とどうつながっているのか、今後どんな課題や学びとつながっていくのかを意識させながら指導していきます。

学んだことを生かしているか？

授業で学んだことを、次の学習や実生活に結びつけて考えたり、生かしたりすることができていますか。



今後も教職員一同が力を合わせ、[学校教育目標]「広い視野と豊かな心を持ち、心も体も健康で、自ら学ぶ子の育成」に努めてまいります。ご理解とご協力をよろしくお願いたします。